

6月 定例会の あらまし

令和5年6月定例会は、6月13日から15日までの3日間にわたって開かれました。本定例会では、町長提案の条例改正3件、補正予算1件（一般会計【3号】）

を含む議案6件を審議し、すべて原案どおり可決されました。一般質問（掲載記事4ページ13ページ）では、議員9人が登壇し、活発な議論が行われました。

定例会の議案審議や一般質問での質疑全文を記録した会議録は、9月下旬ころから、議会ホームページなどで閲覧可能となる予定です。

B&G海洋センター体育館改修へ

本定例会では、町B & G海洋センター体育館を改修するための工事請負契約が提案され、可決されました。

昭和54年の供用から43年が経過した同体育館は、老朽化により屋根がさび、雨漏りなどへの対策が急がれている。今回の工事では、屋根と外壁の改修を行うこととして、費用の財源の一部には日本財団からの助成金が充てられます。

■工事の概要

▽工事名称 山田町B & G海洋センター体育館改修工事

▽工期 令和5年6月19日～6年1月12日

▽請負金額 6160万円

▽受注者 正三建設株式会社山田営業所

■質疑応答

問 屋根材の内側も傷んでいるのではと思うが、施工しながら確認するのか。カバー工法で施工とあるが、その工法が関係するのか。

高橋技監 カバー工法

は既存のカラー鉄板の屋根を剥がさないでその上から施工するもの。雨漏りが激しければ下地の野地板が傷んでいるところもあるかもしれないが、現地を確認した中では破損しているような箇所はなかった。施工しながら万が一そういった場所があれば、部分的な改修をするということになる。

老朽化対策工事に着手

